

平成 28 年度事業報告書

自平成 28 年 7 月 1 日 至平成 29 年 6 月 30 日

設立年月日

昭和 45 年 2 月 19 日財団法人国民精神研修財団として設立

平成 23 年 7 月 1 日財団法人国民精神研修財団を一般財団法人日本文化興隆財団に名称変更

定款に定める目的

日本文化の興隆を通じて、我が国の伝統的な精神や徳性を涵養する人づくり運動を行い、もって社会教育の振興に寄与し、広く国家社会の繁栄に貢献することを目的とする。

定款に定める事業内容

- (1) 我が国の伝統文化を振興するための講演会の開催や出版に関すること。
- (2) 青少年をはじめ、国民の健全な精神を育成するための体験学習会や講座の開催に関すること。
- (3) 伝統文化の振興を通じて、鎮守の森を中心とする地域共同体の活性化を図るための調査研究や事業提案に関すること。
- (4) 施設の維持管理及び貸与に関すること。
- (5) その他目的を達成するために必要な事業。

前項の事業は、日本全国において行うものとする。

国民の健全育成事業（公益目的事業 1）

①硫黄島訪島事業

大東亜戦争においては、多くの日本人が祖国の存続と家族の安寧を願い戦地に赴かれ、そして彼の地で散華された。硫黄島は日本領土内で初めて国土戦が開戦された島であり、島内地には今でも約 13,000 柱の遺骨が残されたままの状態である。

本事業は、硫黄島を訪問し、この国の歴史と向き合い、英霊に対して赤誠の心を捧げ、戦跡の巡拝をおこなう中で、自国を誇る歴史観や国家観を備えた人材を育成することを目的に開催した。

《会 場》硫黄島（東京都小笠原村）ほか

《共 催》日本文化興隆財団・日本青年会議所関東地区協議会

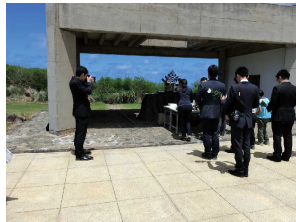
《日 程》平成 28 年 8 月 11 日（木）結団式

平成 28 年 8 月 12 日（金）訪島

《対 象》硫黄島戦没者ご遺族及び関係者・青少年（30 才以下）

《参加者》55 名※当財団募集枠 25 名

《参加費》50,000 円



②日本神話一人語り公演

日本神話は、文字がなかった昔から日本人の持つ寛容さと柔軟さを今に伝えている。本事業は、日本人の和の心や文化の原点といえる神話に触れ、日本人が継承してきた世界観を声優による「一人語り」という形で約 40 分～60 分に亘り、雅楽などを取り入れながら、一般に向けた神話啓発事業として開催した。

1 鳩ヶ谷総鎮守 氷川神社

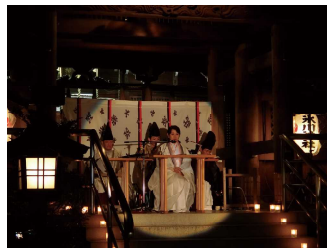
（埼玉県川口市鳩ヶ谷本町 1-6-2）

《日 程》平成 28 年 7 月 16 日（土）

《出 演》小山茉美（声優）

《対 象》一般

《参加者》約 150 名



2 越谷香取神社（埼玉県越谷市大沢 3-13-38）

《日 程》平成 28 年 9 月 15 日（木）

《出 演》小山茉美（声優）

《対 象》一般

《参加者》約 100 名



小山茉美（声優・ナレーター）
Dr. スランプ・アラレちゃん（アラレ）、
名探偵コナン（ベルモット）、ワンピース（ビッグマム）ほか、番組ナレーターとしても活躍中。
日本神話を語り継ぐための「イザナミプロジェクト」を展開している。



3 第 59 回群馬県神社関係者大会

《日 程》平成 28 年 10 月 20 日（木）

《場 所》伊勢崎市文化会館

（群馬県伊勢崎市昭和町 3918）

《主 催》群馬県神社庁

《出 演》小山茉美（声優）

《対 象》神社関係者（群馬県）

《参加者》約 1000 名

日本の伝統精神と文化を伝える事業（継続事業 1）

①田んぼ学校

日本の伝統精神、文化と切り離すことが出来ない「米作り」を体験して学ぶ「田んぼ学校」を継続開催し、28 年度で第 11 回を迎えた。同学校では稲作体験はもとより、米の歴史や信仰、植物学的な面からもアプローチする米の総合学習をおこなっている。

28 年度は平成 28 年 10 月 2 日に稲刈り、平成 29 年 6 月 25 日に田植えを行った。

《会 場》埼玉県熊谷市・古宮神社及び近接圃場

《主 催》日本文化興隆財団

《協 力》古宮神社

《日 程》第 10 回 田んぼ学校（稲刈り）平成 28 年 10 月 2 日（日）

第 11 回 田んぼ学校（田植え）平成 29 年 6 月 25 日（日）

※稲刈りは平成 29 年 10 月 1 日（日）を予定。※平成 29 年度事業

《参加費》大人 9,800 円 小人 6,800 円（田植え・稲刈り含む）

《対 象》中学生以下の子供とその保護者・大人のみの参加も可能

《参加者》各回約 100 名

《内 容》【田植え】

豊作祈願祭・講話・おむすび作り体験・ポン菓子体験・

白丁、早乙女体験・田植え体験・田植機デモンストレーション

【稲刈り】

稲刈り体験・コンバインデモンストレーション・豊作感謝祭・

脱穀糲摺り体験・餅つき体験



②古事記に親しむ

『古事記』原文の素読を中心に構成したセミナーを開催。上巻素読コースと中・下巻素読コースの 2 講座を毎月開催している。

《主 催》日本文化興隆財団

《講 師》佐久間靖之氏（古事記に親しむ会主宰）

《日 程》上巻素読コース 通年開催 毎月第四水曜日開催

中下巻素読コース 通年開催 毎月第三金曜日開催

《会 場》日本文化興隆財団会議室

《対 象》一般社会人

《会 費》各回 500 円

《参加者》各約 20 名

国旗小旗の無償頒布を通した国旗啓発事業（継続事業 2）

①国旗小旗無償頒布

当財団の公益事業の柱として、毎年全国の敬神婦人会のボランティアによる協力を得て、約 10 万本の奉製を戴き、国旗啓発事業として無償頒布を行っている。

平成 28 年度は 66 団体より 110,000 本を奉製戴き、51 団体に対し 78,376 本を無償提供した。

※申請団体及び助成本数一覧は次頁参照

小旗の奉製



活動状況



国旗小旗頒布事業 平成28年助成団体一覧

	申請団体	頒布行事名	申請本数	頒布本数
1	岡山県神社庁	全国高等学校総合体育大会	20,000	20000
2	日の丸行進の会	第60回日本唱歌を歌う日の丸行進	150	150
3	日本会議京都	皇太子同妃両殿下行啓 愛子内親王殿下お成り	500	500
4	神道政治連盟長野県本部	皇太子殿下御奉迎送	1,000	1000
5	日本会議愛知県本部	皇太子殿下奉送迎	1,000	600
6	日の丸行進の会	第61回日本唱歌を歌う日の丸行進	150	150
7	神道政治連盟長野県本部	天皇后両陛下御奉迎送	1,500	1500
8	山形県神社庁	第36回全国豊かな海づくり大会	5,000	5000
9	宮城県神社庁	秋篠宮殿下 宮城県お成り	500	500
10	日の丸行進の会	第62回日本唱歌を歌う日の丸行進	150	150
11	岩手県神社庁	第71回国民体育大会に伴う皇族方の奉送迎	15,000	15000
12	日本会議京都	第40回全国育樹祭	3,000	3000
13	日の丸行進の会	第63回日本唱歌を歌う日の丸行進	150	150
14	日本会議京都	第40回国際外科学会・賀茂別雷神社・賀茂御祖神社御参拝	2,000	2000
15	日の丸行進の会	第64回日本唱歌を歌う日の丸行進	150	150
16	日本の建国を祝う会	建国記念の日 奉祝記念行事	500	500
17	神道政治連盟長野県本部	天皇后両陛下下ご来県につき御奉迎送	1,500	1500
18	神道政治連盟長野県本部	天皇后両陛下下ご来県につき御奉迎送	1,500	1500
19	神道政治連盟長野県本部	天皇后両陛下下ご来県につき御奉迎送	1,500	1500
20	建国記念の日伊勢奉祝委員会	第51回建国記念の日伊勢奉祝の集い	1,100	826
21	岩国市建国記念の日奉賛会	建国記念の日祝賀式典・祝賀パレード	500	500
22	尊皇隊	平成28年12月23日天長節お祝い	2,000	2000
23	日の丸行進の会	第65回日本唱歌を歌う日の丸行進	150	150
24	恵庭息吹の会	北海道恵庭市・千歳市成人式	1,200	1000
25	浜松市建国記念の日奉祝運営委員会	浜松市建国記念の日奉祝式典	1,000	1000
26	日本のため行動する会	成人式国旗配布事業	1,000	1000
27	日の丸行進の会	第66回日本唱歌を歌う日の丸行進	150	150
28	国旗を掲揚する匠瑳市民の会	匠瑳市成人式	300	300
29	日の丸行進の会	第4回紀元節・日の丸行進	1,000	1000
30	静岡県東部建国記念の日奉祝会	建国記念の日奉祝パレード	500	500
31	小樽市建国記念の日奉祝会	第51回建国記念の日奉祝のつどい	500	500
32	柳井地区建国記念日を祝う会	柳井地区建国記念日の祝賀式典	100	100
33	牧之原市国旗掲揚推進実行委員会	第11回牧之原市建国記念の日奉祝式典	400	400
34	日本会議北海道本部	建国記念の日奉祝道民のつどい	1,500	1500
35	岩手県建国記念日奉祝会	第51回建国記念の日奉祝県民大会	600	550
36	建国記念の日奉祝運営委員会	建国記念の日奉祝静岡市式典・奉祝市民パレード	1,500	1500
37	日の丸行進の会	第67回日本唱歌を歌う日の丸行進	150	150
38	日本会議福岡	日本の建国をお祝いする集い	1,000	800
39	日本会議福岡県南支部	日本の建国をお祝いする市民の集い	1,000	500
40	建国記念の日奉祝北九州市民大会	日本の建国をお祝いする集い	500	300
41	日本会議北海道本部	2017冬季アジア大会 皇太子殿下奉送迎	50	50
42	尊皇隊	祝祭日には日の丸を！春分の日	1,000	1000
43	日の丸行進の会	第68回日本唱歌を歌う日の丸行進	150	150
44	日本会議富山	第68回全国植樹祭 天皇后両陛下下行幸啓奉迎	3,000	3000
45	神道政治連盟長野県本部	皇太子御一家ご来県につき御奉迎送	2,000	950
46	日の丸行進の会	第69回日本唱歌を歌う日の丸行進	150	150
47	神社本庁教化広報部	昭和の日をお祝いする集い	200	200
48	日の丸行進の会	第70回日本唱歌を歌う日の丸行進	150	150
49	日本会議青森県本部青森支部	第九師団創立55周年青森駐屯地創立66周年記念行事	1,500	1500
50	富山県神社庁 高岡新湊支部	第68回全国植樹祭とやま奉迎行事	1,500	1500
51	日の丸行進の会	第71回日本唱歌を歌う日の丸行進	150	150
			81,250	78,376

建国メモリアル ザ・マーチングコンテスト後援事業（継続事業 3）

建国記念の日に開催される『『建国記念の日』奉祝記念行事』に、主催団体である日本の建国を祝う会からの要請により、国旗小旗の提供、職員派遣等の助成を行うとともに、「建国メモリアル ザ・マーチングコンテスト」にも後援団体として参画し、助成金の交付及び審査員の派遣もおこなった。

- 《開催日》平成 29 年 2 月 11 日
- 《主 催》建国記念の日表参道パレードコンテスト実行委員会
- 《後 援》日本文化興隆財団
- 《協 力》東京都大学吹奏楽部連盟・商店街振興組合原宿表参道樺会
- NPO 法人日本鼓笛バンド・フォームバトン連盟



平成 28 年度 その他事業

季刊誌『皇室 Our Imperial Family』の頒布普及事業（その他事業 1）

季刊誌『皇室 Our Imperial Family』を年 4 回発行し、平成 28 年度は通巻 71 号から 74 号を刊行した。購読者減少への対策として、日本宝くじ協会の助成金を活用し、3,500 箇所全国の公共図書館への寄贈を 66 号から開始した。また、「神社検定」の公式テキストとして継続指定し、他団体とも連携し新たな層へ皇室に対する理解促進、皇室祭祀の意義啓発の教化も兼ねた増頒布対策を継続している。



71 号 72 号 73 号 74 号



物品頒布事業（その他の事業 2）

平成 28 年度は、初の神話絵本を発刊するなど、取扱品目の充実及び、クレジットカード、コンビニエンスストアでの決済システムなど購入方法の充実も重なり、従来の頒布品と併せて相乗効果で出荷数も前年比増となった。



年々需要が増す「真神」

財団初の神話絵本刊行

祭典用傘に新色追加

※主要な頒布品と頒布数は次頁参照

主要な頒布品と頒布数			
頒布品名	頒布数	頒布品名	頒布数
御真影額	61	神具セット(大)	3
教育勅語額	45	木曽檜神具セット	0
敬神生活の綱領額	5	木曽檜板葺き一社	1
教育勅語(浄書)	14	通し屋根三社 丸柱	2
敬神生活の綱領(浄書)	4	低床通し三社月読(金具扉)	0
特製額縁(大)	66	低床通し三社月読(唐戸)	0
特製額縁(小)	43	屋根違い三社 中	1
国旗セット	1,091	屋根違い三社 小	1
特選国旗セット	7	超低床屋根違い三社 聖	1
特注国旗	119	流れ屋根三社 穂高	4
卓上国旗セット(1本立)	45	【神社検定公式テキスト等】	
卓上国旗セット(2本立)	3	『神社のいろは』	133
マグネット付国旗セット	10	『神話のおへそ』	35
国旗セット パーツ旗	65	『神社のいろは続』	76
国旗セット パーツ竿球	88	『遷宮のつぼ』	3
国旗セット パーツ竿	2	『日本の祭り』	15
国旗セット パーツ固定具	12	『神社のいろは要語集宗教編』	22
国旗セット パーツ袋	0	『神社のいろは要語集祭祀編』	22
皇室カレンダー(壁掛)	6,186	『万葉集と神様』	26
皇室カレンダー(卓上)	617	『神話のおへそ「古語拾遺」編』	96
化粧箱	906	『神話のおへそ「日本書紀」編』	168
昭和天皇御製カレンダー	219	第1回神社検定『問題と解説』	8
皇室紹介ビデオ・DVD	12	第2回神社検定『問題と解説』	14
絵本『いただきます』	849	第3回神社検定『問題と解説』	21
絵本『とこわかの森』	835	第4回神社検定『問題と解説』	38
絵本『もっと輝いて』	244	第5回神社検定『問題と解説』	51
絵本『しあわせになる12のヒント』	898	受検対策講座DVD 弐級	20
絵本『アマテラスとスサノオ』	4,820	受検対策講座DVD 参級	15
絵本『大國主の物語』	12,847	検定バッヂ 壹級	49
皇位継承の危機いまだ去らず	1	検定バッヂ 弐級	31
御所のお庭	0	検定バッヂ 参級	117
祝詞練習帳	47	【旧神道青年全国協議会取扱品】	
日本を元気にする古事記のころ	141	日の丸バッヂ	416
あなたを幸せにする大祓詞CD付	51	日の丸ステッカー(10枚入)	155
あなたを幸せにする大祓詞CDのみ	1	国旗国歌グラス(大)	31
ことばで聞く古事記(上)	9	国旗国歌グラス(小)	8
ことばで聞く古事記(中)	8	国旗国歌クリアファイル(青空)	60
ことばで聞く古事記(下)	6	国旗国歌クリアファイル(さくら)	121
日本神話イザナミ語り	80	ぬりえ『あまてらすさま』(10冊組)	860
新嘗のころ	79	社のシールブック(10冊組)	1,560
古事記に親しむ	36	神々と祭り	172
神道百言	46	雅楽CD『鳳笙』	25
続神道百言	18	雅楽CD『箏篋』	22
お伊勢さまを讃えまつる	0	雅楽CD『横笛』	31
お伊勢さま百話	4	神社一筆箋「祈り」	83
祭り囃子カセットテープ	10	神社一筆箋「遷宮」	6
神棚用真榊(小)8本束1対	266	神職必携(5冊組)	46
神棚用真榊(大)12本束1対	7	社務実用印肉台(大)	19
神社用真榊(大)5本セット	20	社務実用印肉台(小)	63
神社用真榊(玉串用)30本セット	148	印肉台補充用(朱)	319
神社用真榊(玉串用)追加10本セット	25	印肉台補充用(黒)	122
しあわせの社	5	出張祭典用鞆	7
しあわせの雲	3	単品:浅沓入れ	10
モダン神棚 かがり	1	単品:冠・立烏帽子入れ	24
モダン神棚 ひのわ	0	衣冠の着装DVD	76
神棚セット かがり+かえて+神具	0	足袋下	89
神棚セット かがり+くろみ+神具	0	御神酒拝戴用瓶子	76
神棚セット かがり+かえて+モダン神具膳	1	神明奉仕鞆	11
神棚セット かがり+くろみ+モダン神具膳	0	襖セット「鳥船」	58
箱宮 かりん	2	襖セット「雄健」	707
箱宮 かぐら	4	祭典用傘【ジャンプ式】(白)	35
洋風棚板 かえて	0	祭典用傘【ジャンプ式】(鶯)旧茶	66
洋風棚板 くろみ	0	祭典用傘【ジャンプ式】(茶)	15
ふだもり	1	祭典用傘【手開き式】(白)	117
モダン神具膳	2	祭典用傘【手開き式】(鶯)旧茶	110
神具セット(小)	0		
神具セット(中)	0		

テナント及び貸会議室の施設運営（その他事業 3）

①テナント事業

次の団体がテナントとして入居している。

- 101 号室 株式会社神社新報社（Books 鎮守の杜）
- 202 号室 相談役室（～平成 29 年 3 月末）⇒空室（平成 29 年 7 月より有限会社村上入居）
- 203 号室 TRUTH 設計事務所（～平成 29 年 4 月 15 日）⇒空室（平成 29 年 7 月より有限会社村上入居）
- 204 号室 一般社団法人日本国際文化協会
- 205 号室 公益社団法人全日本仏教婦人連盟
- 206 号室 全国神社厚生年金基金

②貸会議室事業

近隣企業の利用件数が順調に向上している。インターネットからの予約件数も著しく伸び、年末年始やお盆シーズン以外は、ほぼ予約が入る状況となっている。

《利用件数》 311 件（27 年度 270 件・26 年度 147 件）

《利用時間》3,040 時間（27 年度 2,659 時間・26 年度 1,647 時間）



第 1+ 第 2+ 第 3 会議室



第 1 会議室



第 2 会議室



第 3 会議室

みんなの鎮守の森植樹祭・企業協力による森林保全活動（その他事業 4）

①みんなの鎮守の森植樹祭

東日本大震災で流失した鎮守の森再生に向けて、東北復興支援の一環として、日本財団、神社本庁の協力のもと、被災地において、心のふるさと、地域のコミュニティの復活を目指す事業として、横浜国立大学名誉教授宮脇昭氏の指導により、同氏が推奨される「潜在自然植生の森づくり」に従い、平成 24 年から平成 27 年まで全 11 回に亘り「みんなの鎮守の森植樹祭」を開催し、約 4,700 名のボランティアが参加し、約 30,000 本の苗木を植樹してきた。平成 28 年度は、継続して全 11 箇所の鎮守の森の経過観察及び森を育てる活動を行い一日も早い鎮守の森の再生を目指した活動を展開した。

【平成 28 年度事業実施神社】

◇五十鈴神社（宮城県石巻市雄勝町分浜）

①実施名：山形県神社庁主催「お宮とこどもの集い」
植樹指導

実施日：平成 28 年 8 月 4 日
内 容：植樹作業（約 200 本）
参加数：小中学生 23 名



②実施名：植生調査

実施日：平成 28 年 4 月 6 日
内 容：鹿による食害対策

③実施名：植生調査

実施日：平成 28 年 4 月 29 日
内 容：鹿による食害調査



食害を受けにくい
樹種の調査

◇八重垣神社（宮城県亶理郡山元町高瀬笠野）

実施名：補植作業

実施日：平成 29 年 5 月 30 日
内 容：タブノキほか
11 種 300 本植樹
参加数：50 名



◇白山神社（宮城県女川町）

実施名：鎮守の森プロジェクト主催
「鎮守の森植樹祭」参加

実施日：平成 29 年 6 月 24 日
内 容：22 種 400 本植樹
参加数：140 人



全 11 会場の生育状況

平成 24 年

①	神社名	八重垣神社	宮司名	藤波祥子	鎮座地	宮城県亶理郡山元町高瀬笠野 128
	開催日	6 年 24 日（日）	参加者数	530 名	植樹本数	3238 本



②	神社名	吉田浜神明社	宮司名	相原たか子	鎮座地	宮城県亶理郡亶理町吉田字須賀畑 108
	開催日	8 月 14 日（火）	参加者数	250 名	植樹本数	1118 本



平成 25 年

③	神社名	青巢稲荷神社	宮司名	萩野利邦	鎮座地	宮城県亶理郡山元町山寺字浜 96
	開催日	4 月 29 日（月）	参加者数	350 名	植樹本数	2448 本



④	神社名	川口神社	宮司名	渡邊光彦	鎮座地	宮城県亶理郡亶理町荒浜字明神西 190-1
	開催日	5 月 3 日（金）	参加者数	250 名	植樹本数	1811 本

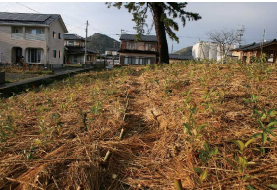


⑤	神社名	鳥海塩神社	宮司名	相原たか子	鎮座地	宮城県亶理郡亶理町長瀬字大橋 199
	開催日	7 月 7 日（日）	参加者数	550 名	植樹本数	2123 本



平成 26 年

⑥	神社名	伊去波夜和気命神社	宮司名	大國龍笙	鎮座地	宮城県石巻市大宮町 5-45
	開催日	4 月 6 日（日）	参加者数	350 名	植樹本数	3650 本



全 11 会場の生育状況

平成 26 年

⑦

神社名	見渡神社	宮司名	高木美郎	鎮座地	福島県いわき市久之浜町久之浜字中町 16
開催日	4 月 27 日（日）	参加者数	280 名	植樹本数	790 本



⑧

神社名	新山神社	宮司名	小田道雄	鎮座地	宮城県石巻市雄勝町上雄勝 3-35
開催日	5 月 3 日（土）	参加者数	200 名	植樹本数	2800 本



⑨

神社名	五十鈴神社	宮司名	千葉秀司	鎮座地	宮城県石巻市雄勝町分浜字分浜 238
開催日	7 月 6 日（日）	参加者数	400 名	植樹本数	3330 本



平成 27 年

⑩

神社名	山田神社	宮司名	森 幸彦	鎮座地	福島県南相馬市鹿島区北海老字磯ノ上
開催日	5 月 3 日（日）	参加者数	500 名	植樹本数	2970 本



⑪

神社名	八幡神社	宮司名	鍵 三夫	鎮座地	宮城県多賀城市宮内 1-2-50
開催日	6 月 14 日（日）	参加者数	1000 名	植樹本数	6024 本



②鎮守の森を守る自動販売機の展開

鎮守の森を守る運動の展開に資するべく、（株）ジャパンビバレッジと（株）伊藤園などが参画している「鎮守の森を守る専用自動販売機」を神社庁及び神社の協力をいただき、平成 28 年度は全国 73 か所計 86 台（前年比 +5 台）が設置されており、一本あたり 5 円が同事業に寄付され、植樹祭を開催地の経過観察及び森を育てる活動に利用している。



鎮守の森を守る自動販売機設置神社一覧

No.	神社名	住所	メーカー
1	当別神社	北海道石狩郡当別町元町51-12	伊藤園
2	櫛引八幡宮	青森県八戸市八幡字八幡丁3番	伊藤園
3	弘前八幡宮	青森県弘前市八幡町1-1-1	伊藤園
4	天照御祖神社	岩手県大船渡市盛町字町1-4	伊藤園
5	御嶽山御嶽神明社	岩手県一関市花泉町老松字水沢屋敷161-2	伊藤園
6	陸中一宮 駒形神社①	岩手県奥州市水沢区中上野町1-83	伊藤園
7	陸中一宮 駒形神社②	岩手県奥州市水沢区中上野町1-83	伊藤園
8	竹駒神社	宮城県岩沼市稲荷町1-1	伊藤園
9	大洗磯前神社	茨城県東茨城郡大洗町磯浜町6890	JB
10	常盤神社	茨城県水戸市常盤町1-3-1	JB
11	一言主神社	茨城県常総市大塚戸町875	JB
12	群馬縣護國神社	群馬県高崎市兼附町2000	伊藤園
13	玉村八幡宮	群馬県佐波郡玉村町下新田1	伊藤園
14	玉村八幡宮	群馬県佐波郡玉村町下新田1	伊藤園
15	大宮氷川神社	埼玉県さいたま市大宮区高鼻1-407	伊藤園
16	大宮氷川神社	埼玉県さいたま市大宮区高鼻1-407	伊藤園
17	埼玉県神社庁	埼玉県さいたま市大宮区高鼻1-447-1	伊藤園
18	川口神社	埼玉県川口市金山町6-15	伊藤園
19	越谷香取神社	埼玉県越谷市大沢3-13-38	伊藤園
20	越谷久伊豆神社	埼玉県越谷市越ヶ谷1686-1	JB
21	白岡八幡神社	埼玉県南埼玉郡白岡町白岡889	伊藤園
22	第六天神社	埼玉県さいたま市岩槻区大戸1752	伊藤園
23	秩父神社	埼玉県秩父市馬場町1-3	JB
24	鎮守氷川神社	埼玉県川口市青木5-18-48	伊藤園
25	鳩ヶ谷氷川神社	埼玉県川口市鳩ヶ谷本町1-6-2	伊藤園
26	聖神社	埼玉県秩父市黒谷2191	伊藤園
27	三峯神社 秩父市役所	埼玉県秩父市三峰298-1	伊藤園
28	三峯神社 秩父市役所	埼玉県秩父市三峰298-1	伊藤園
29	三峯神社 秩父市役所	埼玉県秩父市三峰298-1	伊藤園
30	熊川神社	東京都福生市熊川659	伊藤園
31	松陰神社	東京都世田谷区若林4-35-1	伊藤園
32	神社本庁①	東京都渋谷区代々木1-1-2	アサヒ飲料
33	神社本庁②	東京都渋谷区代々木1-1-2	伊藤園
34	千住本氷川神社	東京都足立区千住3-22	JB
35	富賀岡八幡宮	東京都江東区南砂7-14-18	JB
36	日本文化興隆財団②	東京都渋谷区千駄ヶ谷4-5-10	伊藤園
37	櫛みや建物管理 小平熊野宮	東京都小平市仲町361	伊藤園
38	神田神社	東京都千代田区外神田2-26-2	アサヒ飲料
39	出雲大社相模分祠	神奈川県秦野市平沢1221	伊藤園
40	稲毛神社	神奈川県川崎市川崎区宮本町7-7	JB
41	大津諏訪神社	神奈川県横浜須賀町大津町4-22-22	JB
42	鶴岡八幡宮①	神奈川県鎌倉市雪ノ下2-1-31	JB
43	鶴岡八幡宮②	神奈川県鎌倉市雪ノ下2-1-31	JB
44	雄山神社	富山県中新川郡立山町芦峯寺1番地	伊藤園
45	尾山神社	石川県金沢市尾山町11-1	伊藤園
46	尾山神社	石川県金沢市尾山町11-1	コーシサンリー
47	尾山神社	石川県金沢市尾山町11-1	北陸コカ・コーラ
48	佐佳枝廻社	福井県福井市大手3丁目12番3	伊藤園
49	總社和田八幡宮	福井県福井市和田3丁目1113	伊藤園
50	秋葉神社 森林の森公園	静岡県浜松市天竜区春野町領家秋葉山	伊藤園
51	小國神社	静岡県周智郡森町一宮3956-1	JB
52	静岡浅間神社①	静岡県静岡市葵区宮ヶ崎町102-1	JB
53	静岡浅間神社②	静岡県静岡市葵区宮ヶ崎町102-1	JB
54	三嶋大社	静岡県三島市大宮町2-1-5	JB
55	矢奈比売神社(見付天神)	静岡県磐田市見付1114-2	JB
56	古知野神社	愛知県江南市古知野町宮裏201	伊藤園
57	三光稲荷神社	愛知県犬山市大字犬山字北古券65-18	伊藤園
58	津島神社	愛知県津島市神明町1番地	伊藤園
59	白山神社	愛知県名古屋守山区小幡中1-13-8	伊藤園
60	若宮八幡宮	愛知県名古屋市中区栄3丁目35-30	伊藤園
61	尾張富士大宮浅間神社	愛知県犬山市宇富士山3番地	伊藤園
62	神宮道場(伊勢神宮崇敬会)	三重県伊勢市宇治中之切町152	JB
63	多賀大社	滋賀県犬上郡多賀町多賀604	JB
64	阿倍野神社	大阪府大阪市阿倍野区北畠3-7-20	伊藤園
65	石切劔箭神社①	大阪府東大阪市東石切町1-1-1	JB
66	石切劔箭神社②	大阪府東大阪市東石切町1-1-1	JB
67	石切劔箭神社③	大阪府東大阪市東石切町1-1-1	伊藤園
68	大阪天満宮	大阪府大阪市北区天神橋2-1-8	伊藤園
69	大和神社	大阪府寝屋川市大和町23-1	伊藤園
70	岸城神社	大阪府岸和田市岸城町11-30	伊藤園
71	萱田八幡宮	大阪府羽曳野市萱田3-2-8	伊藤園
72	四條畷神社	大阪府四條畷市南野2丁目18番1号	伊藤園
73	豊中稲荷神社	大阪府豊中市本町7-3-7	伊藤園
74	服部天神宮①	大阪府豊中市服部元町1-2-17	JB
75	服部天神宮②	大阪府豊中市服部元町1-2-17	伊藤園
76	福島天満宮	大阪府大阪市福島区福島2丁目8番1号	伊藤園
77	栗嶋神社	鳥取県米子市彦名町1404	伊藤園
78	加茂神社天満宮	鳥取県米子市加茂町2丁目212番地	伊藤園
79	須佐神社	鳥根県出雲市佐田町須佐730	伊藤園
80	備前之國一宮 吉備津彦神社	岡山県岡山市北区一宮1043	伊藤園
81	備中國總社	岡山県総社市総社二丁目18番1号	伊藤園
82	岡山県神社庁	岡山県岡山市中区奥市3-22	伊藤園
83	沼名前神社	広島県福山市鞆町後地1225	伊藤園
84	備後一宮 吉備津神社	広島県福山市新市町宮内400	伊藤園
85	石鎚神社	愛媛県西条市西田甲797	伊藤園
86	普天満宮	沖縄県宜野湾市普天間1-27-10	JB

検定事業（神社検定）（その他事業 5）

①第 6 回神社検定（神道文化検定）開催

日本文化の興隆を図る事業として、神社本庁の監修、一般財団法人神道文化会、株式会社扶桑社の協力で、昨年の第 5 回に引き続き平成 29 年 6 月 18 日に第 6 回を開催し、前回は上回る全国で 3,711 名の申し込みを得た。壹級は幅広い神道への理解を求めるべく、全て公式テキストからの出題とし、式級は、昨年と引き続き、古語拾遺を基本に「神社の歴史と神話」として実施し、参級は、日本書紀を基本とした「神社の基礎と神話」を新たなテーマに設定した。

同検定は日本人が元来有する伝統的精神を掘り起こし、日本文化の素晴らしさを再認識させる教化事業として、今後も継続開催する予定である。

- 《主 催》日本文化興隆財団
《監 修》神社本庁
《協 力》神道文化会、扶桑社、日本メディアミックス
《日 程》平成 29 年 6 月 18 日（日）
《会 場》全国 48 会場
《申 込 者》 3,711 名（昨年比 +77 名）
壹級： 354 名（+10 名）
式級： 1,179 名（+163 名）
参級： 2,178 名（-96 名）



第 6 回ポスター



埼玉・埼玉県神社庁会場



神奈川・鶴岡八幡宮会場



②受検対策講座

公式テキストの学び方を通して、神道、神社の基礎知識を深めてもらうことを目的に各級毎にセミナーを開催し、210 名が受講した。また、同講座は、ホームページにて無料で動画配信し、全ての受検者に提供した。

- 《主 催》日本文化興隆財団
《会 場》日本文化興隆財団研修室
《開 催 日》【式級】※講義内容は全共通
平成 29 年 4 月 30 日（日）73 名・平成 29 年 5 月 09 日（火）24 名
【参級】※講義内容は全共通
平成 29 年 4 月 30 日（日）69 名・平成 29 年 5 月 16 日（火）44 名
《講 師》藤本頼生氏（國學院大学神道文化学部准教授）
《受 講 費》各 3,000 円（合格者 2,500 円）

③特別セミナー

見て触れて知る「神社のいろは」特別セミナー

テキストだけでは知ることが出来ない神社の施設・備品・祭器具・祭服などの基本的な知識を実際に見て、触れて学ぶ神社有職故実の入門講座を國學院大学の祭式教室で開催した。

- 《主 催》日本文化興隆財団
《会 場》國學院大学祭式教室
《開 催 日》平成 29 年 3 月 12 日（日）13:00～15:00
《講 師》茂木貞純國學院大学教授
《受 講 費》6,480 円（合格者 5,400 円）
《参 加 者》70 名



④おためし神社検定

神社検定の広報活動として、さいたま市大宮区の氷川神社と埼玉県神社庁共催事業「神主さんと神社を学ぼう」の会場内で、「おためし神社検定」を実施した。基礎問題全十問のミニ検定を無料で体験してもらい、同検定の広報活動を行った。

- 《共 催》武蔵国一宮氷川神社・埼玉県神社庁
《会 場》武蔵国一宮氷川神社社務所内
《開 催 日》平成 29 年 3 月 26 日（日）
《参 加 費》無料 ※合格者には『おためし神社のいろは』（基礎用語集）を進呈
《参 加 者》約 500 名



文化講座事業（その他事業 6）

①茶道教室

茶道の基礎から日常生活の作法まで一般を対象に、武家茶道の流派である「鎮信流」の講師による茶道教室を開講している。

- 《主 催》日本文化興隆財団
《講 師》小関迦松（鎮信流教師）
《日 程》月 2 回開催
《会 場》日本文化興隆財団研修室
《会 費》月会費 9,000 円
《参加者》各回 4 人

②書道教室

初心者から上級者まで幅広く一般を対象に「書」を楽しみながら学ぶ講座を開講している。

- 《主 催》日本文化興隆財団
《講 師》高木 雛（北陸書院東京北辰書道会常任理事）
《日 程》月 2 回開催
《会 場》日本文化興隆財団研修室
《対 象》一般（社会人対象）
《会 費》月会費 7,000 円
《参加者》各回 5 人

③旧暦で楽しむ年中行事と室礼

年中行事を形にして楽しむワークショップとして、主に五節句をテーマに本来の季節に合った旧暦に合わせて開講し、節供に込められた自然への畏怖と感謝と祈りの心を楽しみながら学ぶ講座を開催している。

- 《主 催》日本文化興隆財団
《講 師》高橋久子（室礼研究家）
《日 程》・平成 28 年 7 月 11 日（月） 茅の輪作り ・平成 28 年 9 月 12 日（月） 十五夜の室礼
・平成 28 年 11 月 7 日（月） 七亥の子の室礼・平成 29 年 1 月 16 日（月） 餅花作り
・平成 29 年 3 月 6 日（月） 和紙で作る椿
《会 費》各回 3,500 円～4,000 円
《参加者》各回 20 人

④大祓詞のころ

一般を対象に大祓詞の解釈を中心に、日本人が生み出した「祓」の精神を学ぶ講座を開催した。

《主 催》日本文化興隆財団
《講 師》小野善一郎氏（東京・湯島天満宮権禰宜）
《日 程》通年開催 毎月一回第四月曜日開催
《会 場》日本文化興隆財団会議室
《対 象》一般（社会人対象）
《会 費》各回 1,000 円
《参加者》各回約 80 名

⑤新嘗のころ ―勤労感謝の日から新嘗祭の復興―

稲作は、昔から私たちが生きる上で最も大切な生業として重視され、それによって得られるお米は、神聖な食物であると同時に、生きてゆく糧として、いわば「生命の根源」として、今日まで大切に受け継がれてきている。そして毎年の稔りの感謝を神様にこころで表し、祭りや儀礼などの精神文化も発展させた。同講座は、3 回に亙る講座と収穫体験を通して、日本文化の根底にある「稲作」と新嘗祭を学ぶ体験型講座として開催した。

《主 催》日本文化興隆財団
《講 師》第 1 回：小野善一郎氏（東京・湯島天満宮権禰宜）
第 2 回：小野善一郎氏（東京・湯島天満宮権禰宜）
第 3 回：茂木 貞純氏（國學院大学教授）
寺田 優氏（寺田本家取締役）
小野善一郎氏（東京・湯島天満宮権禰宜）
《日 程》第 1 回：宮中の新嘗祭 平成 28 年 7 月 29 日（金）
第 2 回：神宮の神嘗祭 平成 28 年 9 月 9 日（金）
第 3 回：新嘗のころ 平成 28 年 10 月 1 日（土）
《会 場》日本文化興隆財団会議室・古宮神社（埼玉県熊谷市）
《対 象》一般（社会人対象）
《会 費》1 回・2 回各 2,500 円（講座） 3 回 13,000 円（稲刈り）
《参加者》1 回・2 回各約 70 名 3 回 42 名



⑥日本を元気にする古事記のころ

古事記解釈の中でも解釈だけでなく、編纂された紙背にある「ころ」を考える講座として開催している。

《主 催》日本文化興隆財団
《講 師》小野善一郎氏（東京・湯島天満宮権禰宜）
《日 程》通年開催 毎月 1 回 第三月曜日開催
《会 場》日本文化興隆財団会議室
《対 象》一般（社会人対象）
《会 費》各回 1,000 円
《参加者》各回約 80 人

役員に関する事項

日本文化興隆財団 役員・評議員・顧問・参与等名簿

理事(10名) 平成29年6月30日現在

役 名	氏 名	役職名
理事長	田 中 恆 清	(宗)神社本廳総長
副理事長	小 串 和 夫	(学)皇學館副理事長
理 事	荒 卷 禎 一	(公財)京都文化財団理事長
理 事	市 川 伊 三 夫	久光製薬(株)取締役
理 事	吉 田 茂 穂	(学)國學院大學理事
理 事	吉 川 通 泰	(宗)福山八幡宮宮司
理 事	松 山 文 彦	(一財)神道文化会専務理事
理 事	福 田 富 昭	(公財)日本レスリング協会会長
理 事	打 田 文 博	(公財)昭和聖徳記念財団評議員
理 事	田 尾 憲 男	鉄道情報システム(株)顧問

監事(2名)

役 名	氏 名	役職名
監 事	渋谷 宣 寛	(宗)湯殿山神社宮司
監 事	岡 村 吉 明	(宗)賀露神社宮司

評議員(12名)

役 名	氏 名	役 職 名
評議員	亀 田 幸 弘	(宗)神宮少宮司
評議員	小 野 貴 嗣	小野雅楽会会長
評議員	根 津 泰 昇	(宗)稲積神社宮司
評議員	吉 田 源 彦	(一財)伊勢神宮崇敬会理事
評議員	面 山 浩 康	(学)高清水幼稚園育栄会理事長
評議員	櫻 井 豊 彦	(宗)富知六所浅間神社宮司
評議員	加 藤 治 樹	(公財)成巽閣監事
評議員	森 正 光	帝塚山大学特定教授
評議員	川 村 公 彦	(宗)一條神社宮司
評議員	池 田 剛 康	社会福祉法人昊天宮保育園理事長
評議員	西 高 辻 信 良	独立行政法人国立博物館九州国立博物館評議員
評議員	国 分 正 明	(公財)教職員生涯福祉財団理事長

顧問(5名)

役 名	氏 名	役職名
顧 問	北 白 川 道 久	(宗)神社本庁統理
顧 問	鷹 司 尚 武	(宗)神宮大宮司
顧 問	三 村 明 夫	全国神社総代会会長
顧 問	坂 口 吉 一	(学)國學院大學理事長
顧 問	佐 古 一 洌	(学)皇學館理事長

参与(37名) 平成29年6月30日現在

役 名	氏 名	役職名
参 与	中 山 高 嶺	埼玉県神社庁庁長
参 与	奥 澤 公 慶	群馬県神社庁庁長
参 与	岡 嶋 千 暁	千葉県神社庁庁長
参 与	塙 東 男	茨城県神社庁長
参 与	黒 川 正 邦	栃木県神社庁庁長
参 与	鍵 三 夫	宮城県神社庁庁長
参 与	丹 治 正 博	福島県神社庁庁長
参 与	藤 原 隆 麿	岩手県神社庁庁長
参 与	島 浦 千 晴	青森県神社庁庁長
参 与	塚 原 徳 生	三重県神社庁庁長
参 与	宇 都 宮 精 秀	岐阜県神社庁庁長
参 与	宇 治 橋 淳	長野県神社庁庁長
参 与	小 林 直 毅	新潟県神社庁庁長
参 与	金 岡 正 和	福井県神社庁庁長
参 与	松 本 正 昭	富山県神社庁庁長
参 与	藤 江 正 謹	大阪県神社庁庁長
参 与	泉 和 慶	兵庫県神社庁長
参 与	山 本 賢 司	滋賀県神社庁庁長
参 与	九 鬼 家 隆	和歌山県神社庁庁長
参 与	角 河 和 幸	島根県神社庁庁長
参 与	牧 博 嗣	岡山県神社庁庁長
参 与	金 長 広 典	山口県神社庁庁長
参 与	圓 藤 恭 久	徳島県神社庁庁長
参 与	松 岡 弘 泰	香川県神社庁庁長
参 与	柳 原 宰	愛媛県神社庁長
参 与	東 正 弘	佐賀県神社庁庁長
参 与	神 日 出 男	大分県神社庁庁長
参 与	宮 崎 國 忠	熊本県神社庁庁長
参 与	本 部 雅 裕	宮崎県神社庁庁長
参 与	種 子 田 敬	鹿児島県神社庁庁長
参 与	渡 慶 次 馨	沖縄県神社庁庁長
参 与	原 田 恒 男	神社本庁 秘書部長
参 与	眞 田 宜 修	神社本庁 総務部長
参 与	木 田 孝 朋	神社本庁 財政部長
参 与	瀬 尾 芳 也	神社本庁 教化広報部長
参 与	小 間 澤 肇	神社本庁 渉外部長
参 与	稲 貴 夫	神社本庁 総合研究部長

皇室報道協力委員会委員(7名)		
役 名	氏 名	役 職 名
委員長	平 沼 赳 夫	元経済産業大臣・衆議院議員
委 員	大 高 時 男	元内閣情報調査室長・元皇宮警察本部長
委 員	田 尾 憲 男	鉄道情報システム(株)顧問
委 員	福 田 富 昭	(公財)日本レスリング協会会長
委 員	池 永 達 雄	元宮内庁侍従職(侍医長)
委 員	宮 田 育 三	元東京国税局調査部長
委 員	打 田 文 博	(公財)昭和聖徳記念財団評議員

諸会議

2、諸会議

(1) 理事会

①理事会（書面決議）

日 時：平成 28 年 8 月 26 日（金）

同意理事：10 名

会議事項

- 1、平成 28 年度事業報告について
- 2、平成 28 年度決算について
- 3、公益目的支出計画実施報告書について
- 4、第 6 回神道文化検定（神社検定）開催について
- 5、参与の異動について
- 6、定時評議員会について
- 7、公益財団法人化について
- 8、その他

②理事会

日 時：平成 29 年 4 月 20 日（木）13 時 30 分～ 14 時 25 分

場 所：神社本庁地下一階会議室

出席理事：7 名

会議事項

【報告事項】

- 1、前理事会以降の職務執行状況について
- 2、神道文化検定（神社検定）について
- 3、季刊誌『皇室』について
- 4、その他

【審議事項】

- 1、平成 29 年度事業計画（案）について
- 2、平成 29 年度予算（案）について
- 3、公益財団法人化について
- 4、顧問・参与の異動について

(2) 監事会

①監事会

日 時：平成 28 年 8 月 26 日（金）12 時 56 分～ 13 時 54 分

場 所：神社本庁 3 階会議室

出席監事：1 名

会議事項

- 1、平成 27 年度予備監査報告
- 2、平成 27 年度事業及び決算報告
- 3、平成 27 年度公益目的支出計画実施報告
- 4、諸帳簿・伝票等照合
- 5、監査報告書捺印
- 6、その他

平成 28 年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

平成 29 年 6 月 30 日
一般財団法人日本文化興隆財団

②監事会
日 時：平成 29 年 2 月 27 日（月）12 時 55 分～13 時 55 分
場 所：神社本庁 3 階会議室
出席監事：2 名
会議事項
1、平成 28 年度中間監査報告（予備監査）
2、平成 28 年度事業及び決算報告（中間）
3、諸帳簿・伝票等照合
4、監査報告書署名
5、その他

（3）評議員会
①定時評議員会
日 時：平成 28 年 9 月 9 日（金）13 時 03 分～14 時 10 分
場 所：神社本庁地下一階会議室
出席評議員：11 名
会議事項
【報告事項】
1、第 5 回神道文化検定（神社検定）について
2、季刊誌『皇室』について
3、参与の異動について
4、その他
【審議事項】
1、平成 27 年度事業報告について
2、平成 27 年度決算について
3、公益目的支出計画実施報告書について
4、第 6 回神道文化検定（神社検定）開催について
5、公益財団法人化について
6、その他

②定時評議員会
日 時：平成 29 年 5 月 22 日（月）14 時 30 分～15 時 55 分
場 所：神社本庁地下一階会議室
出席評議員：12 名
会議事項
【報告事項】
1、神道文化検定（神社検定）について
2、季刊誌『皇室』について
3、顧問・参与の異動について
4、その他
【審議事項】
1、平成 29 年度事業計画（案）について
2、平成 29 年度予算（案）について
3、公益財団法人化について
4、その他